

○年度変わりを時代の変わり目○

今また1年が過ぎようとしています。それがどうしたって、物憂げでしられた声も聞こえます。が、私たちにはなんとなく「置いてきぼりにされた感」が残ります。ほんとうに、この1年何をやってきたのだろうか。家に閉じこもっている以外は、心には何をしても後ろめたさが強いられず、また人にまで強いて責めたくなる。食べても飲んで、誰かと話しても。

そして新しい年は否応なく変化を迫ってくるのですが、行く手に背を向けて漕ぎ進むボートのように、私たちに1分先の景色も見ることができません。だからこそ、ナニだつて託せる未来があるのだと言えるのかもしれないが、いまはすべての人にとって、未来に託したい一番のものは、すべての子どもたちにとっての夢と希望でしょう、子どもたちにとつての未来は、なんとでも。

グレタ(トウンベリ)が言います。必死の面持ちで私たち大人に訴えます。「私は逃げない。どうかあなたたちも逃げないでほしいー私たちが子ども時代も夢と未来を奪わないでほしいー」

○米づくりにはもう一つの目的も○

学区全体で餅つき大会を遊び楽しむと、3年間続けてきた《米づくりプロジェクト》ですが、収穫は今年も30キロほどになります。餅つき大会はこの春もかなわぬ雲行きなので、そのかわり、民生委員や社協の福祉委員が日ごろ気になっているお家や人のところへ、お赤飯

NPO法人  
陽だまりの会

歩けることの喜び………参加者

歩けることは青春だと聞いたことがあります。最初は自分が参加したら迷惑ではないかと不安でしたが、仲間の皆さんのサポートにより、安心して参加出来ました。お陰で回を重ねる毎に弱っていた足が強くなっていく事を実感しています。前は小雪が舞う寒い日でした



毎月第2・4火曜日  
お問い合わせ/松濱節男  
090-5961-7280

が、木々の間から太陽に反射した雪が幻想的で感動でした。また、いろいろな人と語りながら歩けることが、私の喜びであり、充実感を味わっております。新しい仲間との出会いがありますように。

《さわやかクラブ》第3水曜日於やまびこ《ふれあいサロン》第4水曜日に交流ゼンター「こもれび」にて。  
《やまび楽市楽座金曜カフェ》は4月はまだ新型コロナコロナの様子見とします。



収穫した30kgのもち米

比叡平小学校

校長 青谷恭浩

「ふれあい弁当」をご機嫌伺いと見守りを兼ねて届けてもらおう、などと考えています。また、田んぼづくりで何かとお世話になり気にもかけていただいた山中町の人々にも全戸にお配りしたいとおもっています。米づくりプロジェクトの大きな目的の一つが「山中町と比叡平の交流」でもありますが、お互い笑顔の交流ができるのではと楽しみにしています。

来年の餅つき大会復活を願って、今年も「米づくりプロジェクト」は続けることになりました。どうか子どもも大人も、遊びと学びを楽しみながらの米づくりと山中・比叡平交流に、時々心も自在にご参加ください。

○自治会入会への呼びかけを社協からも○

学区社協活動の一部は自治会員の会費に支えられています(年15万円)。自治会費は誰にでもできるいちばん身近なボランティアです。会費の支払いに困難を感じる方、感じるようになった方がいらっしやいましたら学区社協にご連絡ください。地域での自治会費だけでも出来る社会参加活動を支援させていただきます。(529・0149 楠本)

○社協主催の4月の定例活動○

《さわやかクラブ》第3水曜日於やまびこ《ふれあいサロン》第4水曜日に交流ゼンター「こもれび」にて。

《やまび楽市楽座金曜カフェ》

は4月はまだ新型コロナコロナの様子見とします。

比叡平小学校PTA

比叡平小PTA会長 岡崎梨絵

4月になり、比叡平小学校にも新しいお友達が増えました。新一年生の皆さん、入学おめでとうございませう。

また、他学年の皆さん、進級おめでとうございませう。PTA役員も新たに選出されたメンバーで、気持ち新たにスタートいたしました。

コロナウイルス流行の為、昨年度はPTA活動は大幅に縮小せざるを得ない状況でした。活動のスリム化は今後の児童数減少に伴い、役員の負担を減らすという意味では大変有意義なことだったので無いですか。

本年度もどのような状況になるのか予想も立ちませんが、活動のスリム化を念頭に、状況に合わせて、都度対応できるよう、学校の先生方や地域の方々との連携をとりながら、子どもたちの過ごしやすいつく環境を作っていくのが私達PTAの役割と考えております。

どうか、PTA活動にご理解とご協力頂きますようお願い申し上げます。1年間、何卒よろしくお願い申し上げます。

広報総集編掲載特典



この原稿が皆様のお手元に届く頃には、新年度が始まっているかと存じます。本年度も、昨年度と変わらぬご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

おやまのおみせ Vol.7

株式会社スタジオリンクス

三丁目のバス停近くに建つ伝統工法(板倉 House)の木の家がスタジオリンクス社長の浦川さんのお自宅です。

お家の中は素足が気持ちよく、木の香りがします。浦川さんは15年前に独立し、スタジオリンクスを立ち上げました。設計事務所が施工を始めたイメージで会社を運営しておられるそうで、常に「お客さまの気持ちを理解し共感できる」を社員の皆さんが目標とし、日々お仕事をされています。

伝統工法の「板倉 House」を始め、コストを抑えたセミオーダー住宅の「ヤマネコハウス」(詳しくはHPを参照)など、デザイン性が高く安全な材質を使った家づくりがスタジオリンクスの得意とするところ。

新築をお考えの方、興味のある方はHPのお問合せフォーム、お電話でお気軽にお問い合わせください。



100年たっても腐らない木の家

板倉 House



コンパクトなのに広いナチュラルハウス



こだわりのキッチン 詰め込んだキッチン

白川通り  
北大道路通り  
GS●

●スタジオリンクス  
ハイツ白川

●ファミリーマート  
●カレーハウス  
●ボックス画材

株式会社スタジオリンクス  
京都市左京区  
一乗寺野田町 2-2  
ハイツ白川 1階  
TEL/075-746-7652



こども図書館だより

10時~12時

春休みと4月の開館日

3月27日(土)・28日(日)・31日(水)  
4月3日(土)・4日(日)・7日(水)  
11日(日)・18日(日)・24日(土)  
25日(日)

春休み中(3月25日~4月7日)は、水・土・日に開館します。変更がある場合は、小学校・やまのこひろばを通してお知らせします。「新妖界ナビ・ルナ」・「かいけつゾロリ」・「マジックツリーハウス」などのシリーズが100冊近く寄贈されています。また、20冊ほど新しい本を購入しました。「お勧めの本」も同時に展示しています。お楽しみに。



やまの「ひろば」

の予定は行事カレンダーをご覧ください。

スポーツ振興会だより

学区の皆さまにはコロナ禍の中、如何お過ごしでしょうか? さて大津市スポーツ協会(旧体育協会)から創立70周年記念として、地域で長年に亘りスポーツ少年団活動を支えてこられた三丁目にお住いの 小野由美子さんに感謝状が贈呈されましたので、お祝いと感謝の意を込めまして皆さまにご報告申し上げます。氏は昭和56年より40年以上、比叡平スポーツ少年団のバレー部監督としてチームを率い、全国レベルの大会での全国制覇や3位以上の成績を多数残すなど、大津市や山中比叡平学区を全国区に押し上げ、さらに今なお全国のトップクラスで活動していることは大津市のスポーツ界にとっても功績と称賛に値すると判断されました。地域住民として心よりの祝意をもってご報告申し上げます。

訃報/山中比叡平学区体育振興会の二代目会長として、地域の社会体育活動の創成期を牽引してこられた辻村貞夫さんが、去る2月19日ご逝去(享年79歳)されました。謹んでお報せ致しますとともにご冥福を心よりお祈り申し上げます。 合掌

スポーツ振興会一同

※日本・滋賀県・大津市の各体育協会のスポーツ協会への名称変更に伴い、4月より名称変更致します